

**地域行事** **子どもの成長を願う**  
第44回誕生の森記念植樹

第44回誕生の森記念植樹が、5月19日(日)に合川翠雲公園で行われ、子どもの誕生を祝い家族であじさいを植樹しました。

今回の対象者は14人(男子8人、女子6人)で、この日はそのうちの10人の子どもとその家族が参加しました。

職員からあじさいの植え方の説明のあと、あじさいの苗を両親や兄弟たちと協力して植樹していました。あじさいの横にはメッセージの書かれた記念標柱が立てられ、わが子の健やかな成長を願いました。



**地域行事** **ヤマザクラを楽しむ**  
森吉四季美湖 桜の花を見る会

森吉四季美湖桜の花を見る会が、5月6日(月)に四季美湖周辺で行われ、地域住民や関係者約50人が参加し、森吉山の雄大な自然の中でヤマザクラを鑑賞しました。

桜の花を見る会は、森吉四季美湖を守る会(庄司憲三郎会長)の主催によるもので「ダム湖周辺を人々が集う憩いの場に」とダム完成直後から植樹や環境美化活動に取り組み、植樹は、8年前から行われており、これまでに400本を超えるヤマザクラや広葉樹が植えられています。



**地域行事** **陸上競技シーズンの幕開け**  
第57回河田杯マラソン

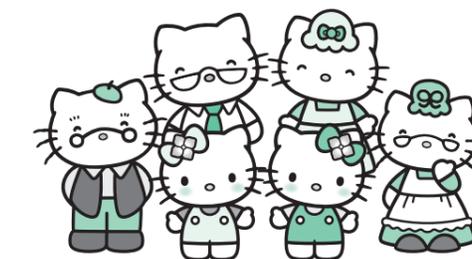
第57回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会が、4月20日(土)に市役所前をスタートゴール地点として行われ、市内外から157人の選手が参加し、健脚を競い合いました。

同大会は、戦前から長距離ランナーとして知られた旧鷹巣町の故・河田康雄(1909~1987)の遺志を継承し、次代を担う選手の育成と多くの人々にマラソンを楽しんでもらうために開催されています。

選手たちはチームメイトや家族からの大きな声援を受けながら、練習の成果を発揮し、競い合いました。



市内のいろいろな出来事を紹介します



**地域名物** **3種のご当地ソフトが好評**  
道の駅たかのす ぶっさん館

道の駅たかのすのぶっさん館では、新たなご当地ソフトクリームとして、「黒にんにくソフト」を4月24日(水)から販売しています。

ぶっさん館では以前から地元産の「ししとう」と「きいちご」を使用した2つのソフトクリームも販売しています。また「ししとうソフト」は、市の推奨認定特産品になっています。

ゴールデンウィークの連休中には、県内外から訪れたお客さんたちもソフトクリームを購入し「どれも風味がありつつ、甘くて美味しい」と好評でした。



**地域行事** **多彩な乗り物に大興奮**  
2019秋田内陸線 のりものまつり

2019秋田内陸線のりものまつりが、5月18日(土)と19日(日)の2日間の日程で行われ、会場である阿仁合駅周辺は大勢の家族連れでにぎわいました。

会場には、警察車両や消防車両、ミニパワーショベルなどが展示され、子どもたちがお目当ての乗り物に乗ってはしゃぐ姿が見られ、来場者は楽しそうに記念撮影をしていました。

また、阿仁合駅の駅メロのお披露目会も行われ、駅を訪れた多くの人たちが、新しい駅メロに耳を傾けました。



**地域行事** **満開の桜を楽しみ語り合う**  
第68回鷹巣中央公園桜まつり

北秋田市観光物産協会が主催する第68回鷹巣中央公園桜まつり「桜を観る会」が、4月27日(土)に交流センターで開かれ、大勢の参加者が歌謡ショーなどのイベントを楽しみました。

同公園は、観光秋田30景になっており、桜の名所として、毎年多くの花見客が訪れます。今年は初の試みで、チェリーロードを歩行者天国とし、ゆっくりと桜を鑑賞できるようにしました。この日はあいにくの天気で、交流センターでの開催となりましたが公園内の桜は花盛りを迎えていました。



**地域行事** **桜満開、阿仁の桜といえばここ**  
北緯カントリーパークで桜の育樹

4月27日(土)に北緯40度カントリーパークで阿仁地域の有志の方々や秋田銀行阿仁合支店の職員ら約20人による桜の育樹が行われました。

この会を代表して北林昭男さん(下新町:74歳)は、「平成元年に植樹したのが始まり。阿仁の桜の名所にしようと考え、始めた。令和を迎えるにあたって、桜が見事に満開で感慨深い」などと話していました。

参加者は、河川公園に沿って植えられた約150本の桜が今後も咲き誇ることを祈りつつ、肥料を施していました。

